HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	第6回観光創造フォーラム「情報社会における新たな観光資源の創造～鷲宮・幸手で考える次世代型観光まちづくりの可能性～」プログラム
Description	第6回観光創造フォーラム「情報社会における新たな観光資源の創造～鷲宮・幸手で考える次世代型観光まちづくりの可能性～」. 平成21年7月18日. 鷲宮町.
Issue Date	2009-07-18
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/38951
Type	other
File Information	rogram20090718.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

観光創造フォーラム

「情報社会における新たな観光資源の創造」
～鷲宮・幸手で考える次世代型観光まちづくりの可能性～

プログラム

日時：　2009 年 7 月 18 日（土）15:00～18:00（14:30 開場）
会場：　鷲宮町役場・4 階 408 室（埼玉県北葛飾郡鷲宮町鷲宮 6-1-1）
共催：　鷲宮町商工会・幸手市商工会・北海道大学観光学高等研究センター
後援：　埼玉県、幸手市、鷲宮町

1.　ご挨拶

この度、鷲宮町商工会、幸手市商工会、北海道大学観光学高等研究センターは、共催で、「観光とまちおこし」に関するシンポジウムを開催する運びとなりました。

鷲宮町商工会と北海道大学観光学高等研究センターは、昨年 7 月より、これからの時代に求められる新しい観光とまちおこしのあり方について共同研究を進めて参りました。共同研究では、2007 年に京都アニメーション制作のアニメ「らき☆すた」のロケ地として取り上げられたことをきっかけとして、多くのお客様が鷲宮町を訪れていただくようになった経緯を整理するとともに、その後、商工会・地元商店・アニメファンの皆さんが連携して展開しているまちおこしの動きを様々な角度から評価・応援しています。また、今年度から鷲宮町商工会は、中小企業庁の支援を受け、「地域資源全国展開プロジェクト」を開始、地域発のドラマを公募方式で制作し、グッズ制作やツーリズムへつなげていく取り組みを始めました。

今回はこうした取り組みの経緯と成果を皆様に広く公表するとともに、「新たな観光資源の創造」をキーワードに、これからの観光と、メディア、まちおこしのあり方について、皆様と一緒にその可能性を探ってみたいと思います。また、まちおこしの面での交流が活発化している鷲宮町と幸手市との、今後の連携の可能性・あり方についても考えるきっかけになれば幸いです。

今回のフォーラムが、今後の鷲宮町・幸手市の発展、ご来訪者の皆様と住民の皆様との気持ちの良い交流の益々の促進に、微力ながらお役に立てるものとなれば幸いです。

鷲宮町商工会・幸手市商工会・北海道大学観光学高等研究センター

2.　プログラム

【2009 年 7 月 18 日（土)】

（司会：山村高淑・松本真治）

15：00	開会の挨拶 本多健治（鷲宮町） 齋藤　勝（鷲宮町商工会会長）
15：15	基調講演「観光が地域の未来を拓く：観光まちづくりへの期待」 石森秀三（北海道大学観光学高等研究センター長）
16：00	休憩
16：10	基調報告 1「鷲宮町・幸手市の経験から学ぶ観光まちづくりのキーポイント」 山村高淑（北海道大学観光学高等研究センター）
	基調報告 2「商工会の業務とその役割について」 吉岡憲一（鷲宮町商工会事務局長）
	基調報告 3「まちおこしの経緯と新たな取組みについて」 坂田圧巳（鷲宮町商工会） 松本真治（鷲宮町商工会） 山内正明（幸手市商工会） モデレーター岡本健（北海道大学大学院）
18：00	閉会の挨拶 石森秀三（北海道大学観光学高等研究センター長）
18：30	交流会（希望者のみ。於福祉センター）